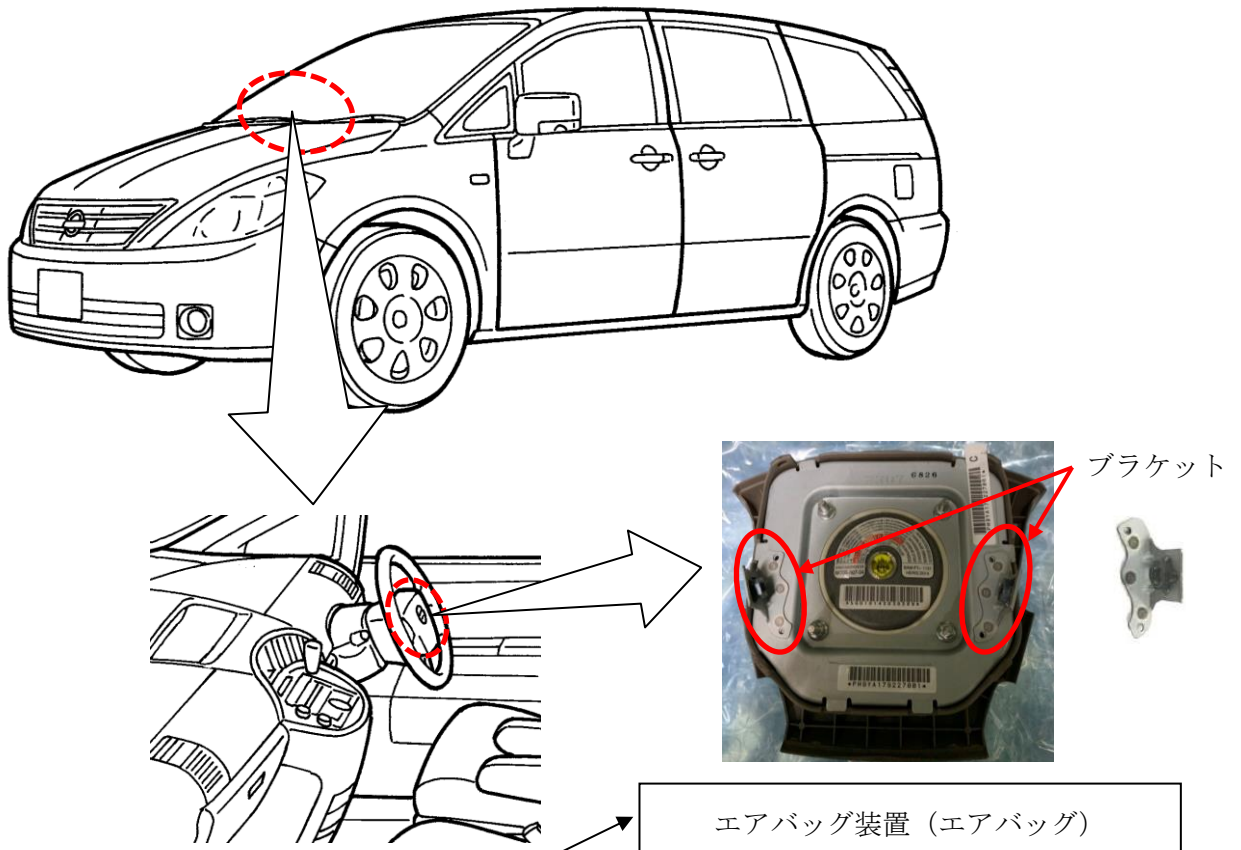


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

交換修理用部品として出荷した運転席エアバッグにおいて、ステアリングホイールへの取付用ブラケットの溶接作業が不適切であったため、使用過程において溶接点が剥がれて外れる可能性がある。そのため、最悪の場合、エアバッグ作動時に正常位置で展開せず、乗員保護性能が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該運転席エアバッグを良品と交換する。

識別：銀色のシールをモデルナンバラベルまたはモデルナンバプレートの右横に貼り付ける。

注： は交換部品を示す。